

今月の社長のごあいさつ



この4月26日に弊社では全社員で経営方針発表会を開催し、今年度の方針について周知を致しました。

長年に渡って建設事業を行ってきている我が社ですが、毎年少しずつ方針や実行項目を変えてきています。その中で不変なのは「お客様からの更なる信頼の獲得」という方針です。

弊社が長年に渡って継続できているのは、皆様からの繰り返しのお仕事やご紹介を頂いているおかげであり、その根底にある信頼をより一層高めていかなくてはなりません。

多くの建設事業を通じて、皆様から様々なお声を頂きます。喜びや感謝のお言葉を頂く一方で、苦言や叱咤激励もあります。一つひとつを真摯に受け止め、今まで以上に誠実な姿勢でお客様に接して参りたいと思います。

元号が令和に替わるこの節目の5月、新たな気持ちで仕事に取り組んでいきます。

2019年度 入 社 式



新入社員紹介



さかせがわ おうほう
酒瀬川 旺武

- ①工務管理部 ②琴浦町
- ③「千里の道も一歩から」
- ④仕事を覚えること、自分から挨拶をする



むらおか わたる
村岡 航

- ①建築工部部
- ②琴浦町
- ③「ピンチはチャンス」
- ④早いうちに資格を取り、挨拶、言葉使いをきちんとする



なかしま かずみ
中嶋 和美

- ①住宅部
- ②北栄町
- ③「生きてりや何とかなる」
- ④新しく覚えることはしっかりと、丁寧に、どんどんチャレンジしていきます



ふなき みつ
船木 美穂

- ①営業部
- ②大山町
- ③「ありがとう」
- ④色々なことに食欲な姿勢で挑戦していきたいです

- ①配属部署 ②住所
- ③「好きな言葉」 ④今後の目標

あかがわ くひろ
赤川 邦博

- ①工務管理部 ②大山町
- ③「ありがとう」
- ④仕事を覚えること、必要な資格をとる

国際フェリー 貨物船

クルーズ船 が急増!

我が国唯一の環日本海定期貨客船や外航クルーズ船に対応した新たな貨客船ターミナルの整備

竹内南地区貨客船ターミナル整備 が進められています



海上に100mの高さの
クレーン船

日本最大級の起重機(クレーン船)「洋翔」



本体ケーソン
幅5.0m 延長18.66m 高さ11.3m 2018年「ケーソン」工事の様子

4月、大型クルーズ船などが接岸する岸壁となる、鉄筋コンクリート製構造物「ケーソン」を海中に備え付ける作業が始まり、日本最大級の起重機船が重さ800トンのケーソンを吊り上げる様子は圧巻です。

当社も2018～2019年には、この巨大な構造物「ケーソン」の制作工事を行いました。

今!! 境港は みなとを核とした官民連携による 賑わいづくりが進められています

そして、2018年9月～2019年3月には、境港貨客船ターミナル事業に伴う岸壁整備工事を施工しました。海上作業では新しい岸壁となるケーソンマウンドの施工、陸上では元の岸壁を取り壊し新しい岸壁の上部コンクリートの施工をしました。



境港外港竹内南地区岸壁
(~10m) 築造工事



現場代理人 石田 慶一 監理技術者 前田 満 現場担当者 渡邊 貴男 現場担当者 福本 桂樹 現場担当者 伊藤 進二



現 場 写 真 館

藤津1地区急傾斜地崩壊対策工事(2工区)

東伯郡湯梨浜町藤津



完 成

本工事は、湯梨浜町藤津地区内において重力式擁壁を構築する工事でした。施工箇所が狭く大きな機械を入れることができなかったり、近接する民家があったため大変苦労しました。しかし、今年は例年に比べ積雪が少なかったことや、協力業者の方のおかげで工期内に、無事故・無災害で工事を終えることが出来ました。



現場代理人
西岡 裕司



現場担当者
渡邊 航平



施工前

作業状況

県道鳥取鹿野倉吉線(大瀬～大原工区)改良工事 (4工区)(交付金改良)(経済対策)

県道鳥取鹿野倉吉線(大瀬～大原工区)改良工事 (5工区)(交付金改良)(経済対策)

倉吉市大原



完 成



施工前

本工事は、倉吉から三朝温泉に向かう県道にて、道路拡幅および歩行者自転車道を設置する為、2工区が連続する延長103.5mの護岸工事でした。

県道は終日、片側交互通行にし、通行に支障をきたさない事を第一として、工事を進めました。昨年10月から今年3月まで通行車両の方々、歩行者の方々には、不便をおかけしましたが、皆様のご協力により無事工事を終えることができました。



4工区現場代理人
濱本 紀之



5工区現場代理人
中西 祐作